

3月1日～8日は『女性の健康週間』

厚生労働省では、毎年3月1日～8日を「女性の健康週間」に定め、女性の健康に関する知識の向上と、女性を取り巻く健康課題に対する社会的関心の喚起を図るための国民運動を展開しています。

【問い合わせ先】健康推進課 健康づくり班 ☎52-9282

乳がんについて

『乳がんは9人に1人がかかるがん』

乳がんは乳腺にできる悪性腫瘍です。近年、日本人女性の乳がん罹患率は増加傾向で、9人に1人が乳がんになると言われています。また、年齢別にみると、乳がんは40歳代後半～60歳代後半で罹患率が高く、家庭や社会で活躍する働き世代でがん治療が必要となることも多いです。またその治療には、周囲の理解とサポートがとても大切になります。

乳がんは、病期(ステージ)の初期段階で発見された場合、90%以上が治癒するといわれており、早期発見・早期治療が重要です。



ブレスト・アウェアネス - 乳房を意識する生活習慣 -

「ブレスト・アウェアネス」とは、日頃から自身の乳房の状態に関心を持ちつつ、生活を送ることです。乳がんの早期発見・早期治療につなげる大切な生活習慣として、次の4つのポイントに注意しましょう！

① 自分の乳房の状態を知る

着替えや入浴の時に乳房を見て、触って、感じて、状態を知りましょう。触る時はつままずに、指をそろえて指の腹で撫でるように触りましょう。

② 乳房の変化に気をつける

【注意すべき変化】

- ◎ 乳房の左右差・非対称性
- ◎ 乳房のしこり、
- ◎ 乳房の皮膚の凹みやひきつれ
- ◎ 乳頭からの分泌物(赤色や褐色)

③ 乳房の変化に気づいたら すぐ医師に相談

乳房の変化に気づいたら、病院やクリニックなどの医療機関を受診するようにしましょう。

④ 40歳になったら、2年に 1回の乳がん検診を受ける

乳がん検診の目的は、乳がんになる女性を減らすことです。乳がん検診(マンモグラフィ)は、早期発見により死亡率を減少させることが科学的に証明された有効な検診です。

香美市の教育 (学校紹介)

片地小学校 創立150周年

片地小学校

1. 片地小学校の沿革

片地小学校は、明治7年に創設されました。当時の校舎は旧藩時代の米倉を使っていましたが、設備はきわめて不完全であったとされています。その後、明治29年に校舎起工、明治30年1月に校舎が落成されました。その後、昭和16年4月「香美郡片地国民学校」、昭和22年4月「香美郡片地村立片地小学校」と改称されました。昭和23年4月には「6・3制」の実施により高等科を分離し、「鏡中学校」が創設されました。昭和29年9月に町村合併で「土佐山田町立片地小学校」となり、新校舎へ移転し、同時に「逆川分校」が本校の分校となりました。その時の記録では、本校で11学級・児童447名、分校で2学級・児童29名と記されています。昭和51年10月には、校舎改築落成と創立100周年記念式を挙げています。そして平成18年3月、町村合併により「香美市立片地小学校」と改称され、平成25年4月に「佐岡小学校」が統合されました。また、令和4年からは「特認校制度」が始まりました。現在(令和8年2月時点)は、全校で65名の児童が在籍しています。



明治45年

2. 片地小学校創立150周年記念事業

令和7年11月23日に、片地小学校の創立150周年を記念する式典が行われました。式典は、児童が対象の第1部と、大人が対象の第2部で行われました。1部では、児童が主体となって低・中・高学年に分かれ、劇や合奏などを披露しました。2部では、地域の方の祝辞や記念品の披露、贈呈が行われました。1部と2部の間には、約6000個の餅まきがあり、児童だけでなく、保護者や地域の方も参加し、とてもにぎわいました。夜には大同窓会が開かれ、約200名の卒業生や関係者が集まり、在学中の話などでとても盛り上がりました。また、11月2日には「復活片地タイガース」と題し、現在廃部となった少年野球クラブのOBなどが集まって、土佐山田スタジアムで野球の試合を行いました。

今回の記念事業開催にあたり、地域の民生委員や地区長さんなど、多くの方々にご協力いただきました。また、地域の皆さんより多数のご寄付をいただきました。心より御礼申し上げます。これからも、地域に愛され、子どもたちが誇りを持って通える学校であり続けられるよう、皆さんとともに歩んでいきたいと思っております。



片地小学校創立150周年記念式典



つながり育つ片地っ子

片地保育園

片地保育園は豊かな自然の中にあり、近くには片地小学校・鏡野公園・高知工科大学があります。1歳～5歳児の計31人の子どもたちは、全員で近くの河川敷まで出かけたり、草すべりや凧あげをしたり、園庭でも異年齢で交流しながら、好きな遊びを楽しんでいます。また、片地小学校・大橋保育園・地域の方々と一緒に、楽しいことをたくさん経験させてもらっています。

自然の中で、地域に愛され、見守られながら、心も体も健やかに育っている片地っ子です。



▲8月 大橋保育園で書道アート体験

▲10月 地域の方の畑で楽しくお芋ほり

▲11月 お店屋さんごっこ(片地小学校と交流活動)

▲12月 高知工科大学のイチョウの絨毯に大喜び